

令和3年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	国語・現代文	2	単位
2	対象学年	3年		
3	教科担当者	山本沙織・石川志都子	副教材	なし
4	使用教科書	『標準現代文B』（第一学習社）		

5 年間授業計画

学期	月	単元（指導内容）	具体的な指導目標	予定 時数
1学期	4月	・「私」という「自分」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的事例から筆者の主張を読み取り、まとめることができる。 ・ 本文で説明されている、ヒトの進化の因果関係を捕えさせ、理解させる。 	1 2
	5月	・ ヒトはなぜヒトになったか 中間考査		
	6月	・ デューク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小説のおもしろさや、登場人物のこころの移り変わりを読み味わう。 	1 2
	7月	期末考査		
2学期	9月	・ 「マジ？」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章の論理構造を正確に把握させ、評論読解の技術を身につけさせる。 ・ 自らのコミュニケーションのあり方について、時代や社会を意識したうえで考察させる。 	1 4
	10月	・ コミュニケーションの文化 中間考査		
	11月	・ 詩	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詩の技法を学び、想像力を豊かにする。 	1 4
12月	期末考査			
3学期	1月	・ こころ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作中人物の心理と行動を読み取る力を養わせる。 ・ 表現法や語句の意味を知ることにより、より豊かな言語生活に役立たせる。 	1 8
	2月			
	3月	学年末考査		

6 学習者への注意

きちんと授業に出席し、積極的に授業に取り組む。
毎時間、ワークシートを提出する。

7 評価の観点、方法

「興味・関心・意欲」「読む・書く・話す・聞く能力」「知識・理解」を評価の観点として、総合的に評価する。